

PowerEdge R660xs



最も一般的なITアプリケーションに対する最適でバランスの取れた高密度コンピューティング

必要なパフォーマンスと密度を購入

新しいDell PowerEdge R660xsは、1Uの2ソケット ラックサーバーです。専用に設計された1Uシステムを使用して、高密度のパフォーマンスに最適な製品を購入できます。仮想化、スケール アウトデータベース、ハイパフォーマンス コンピューティングなど、今日の企業で使用されている最も一般的なアプリケーションとワークロードを強化するための最新テクノロジーを提供することに重点を置いています。すべてが入念に作成されたプラットフォームで提供され、現在のインフラストラクチャに適合する高密度コンピューティングが実現できます。

簡単に構成可能

- 最大28コアを搭載した最大2 x 第5世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサおよびソケットあたり最大32コアを搭載した第4世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサを追加してパフォーマンスを高速化
- 最大16 x DDR5 RDIMM (最大5200 MT/秒) により、インメモリー ワークロードを高速化
- 最大5個のI/Oデバイス (最大3 x PCIeスロット、1 x OCP 3.0ネットワーク スロット、1 x 専用PERCスロット) をサポートすることで、データ スループットを向上させ、レイテンシーを低減
- 最大4 x 3.5インチHDD/SSDまたは最大10 x 2.5インチHDD/SSD/NVMeのストレージ オプション

空冷システム

- 現在の空冷インフラストラクチャに適合するよう、綿密に設計
- データセンターへ後付けする高価な液体冷却に関する懸念を軽減
- 空冷としてカスタマイズされたパフォーマンス構成でワークロードのニーズを同期
- システムの電力消費を予想されるワークロード要件と適合させることで、データセンターの二酸化炭素排出量を最小限に抑制

ゼロトラストIT環境および運用のためのサイバー レジリエント アーキテクチャ

セキュリティは、保護されたサプライ チェーンや工場からサイトへの信頼性保証など、PowerEdgeライフサイクルのすべての段階に統合されています。シリコンベースのルート オブ トラストはエンドツーエンドの起動耐障害性を支え、多要素認証(MFA)とロールベースのアクセス制御により、信頼できる運用を実現します。

自律協調によって効率性を向上させ、運用を加速

Dell OpenManage™ Systems Managementポートフォリオは、PowerEdgeサーバー向けの安全で効率的で包括的なソリューションを提供します。OpenManage EnterpriseコンソールとiDRACにより、1対多の管理をシンプル化、自動化、一元化します。

サステナビリティ

PowerEdgeポートフォリオは、製品と梱包へのリサイクル素材の使用から、エネルギー効率を検討した革新的なオプションに至るまで、二酸化炭素排出量の削減と運用コストの削減に役立つ製品の製造、提供、リサイクルを目的として設計されています。さらに、Dell Technologies Servicesにより、責任を持ってレガシー システムを簡単に廃棄することもできます。

Dell Technologies Servicesでサーバーを安心して活用

コンサルティング、ProDeploy、ProSupport Suite、データ移行など、170の国や地域で利用可能で、6万人以上の従業員とパートナーが支援する包括的なサービスにより、PowerEdgeサーバーを最大限に活用できます。

PowerEdge R660xs

Dell PowerEdge R660xsは、最新のPCIe Gen 5帯域幅とストレージを備え、専用に設計されたシステムで次のものに対応し、優れたパフォーマンスを提供します。

- 仮想化/クラウド
- スケールアウト データベース
- ハイパフォーマンス コンピューティング

特長	仕様詳細	
プロセッサ	最大28コアを搭載した最大2 x 第5世代インテル Xeon スケーラブル・プロセッサーおよびプロセッサーあたり最大32コアを搭載した第4世代インテル Xeon スケーラブル・プロセッサー	
メモリー	16 x DDR5 DIMMスロット、最大でRDIMM 1.5 TBをサポート、最高速度5200 MT/s、登録済みECC DDR5 DIMMのみをサポート	
ストレージコントローラー	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵コントローラー：PERC H965i、PERC H755、PERC H755N、PERC H355、HBA355i 内部ブート：Boot Optimized Storage Subsystem (BOSS-N1)：HWRAID 1、2 x M.2 NVMe SSD（コールド スワップ）またはUSB 外部HBA（RAID非対応）：HBA355e ソフトウェアRAID：S160 	
ドライブベイ	前面ベイ： <ul style="list-style-type: none"> 0個のドライブ ベイ 最大で4台 x 3.5インチSAS/SATA (HDD/SSD)、最大80 TB 最大8 x 2.5インチSAS/SATA/NVMe (HDD/SSD) 最大122.88 TB 最大10台の2.5インチSAS/SATA/NVMe (HDD/SSD)最大153.6 TB 	背面ベイ： <ul style="list-style-type: none"> 最大2 x 2.5インチSAS/SATA/NVMe (HDD/SSD)最大15.2 TB
ホットスワップ冗長電源装置	<ul style="list-style-type: none"> 1800 WチタニウムAC 200~240 VまたはDC 240 V 1400 WプラチナAC 100~240 VまたはDC 240 V 1400 WチタニウムAC 277 VまたはHVDC（HVDCはDC 336Vの高電圧DCの略です） 1100 WチタニウムAC 100~240 VまたはDC 240 V 	<ul style="list-style-type: none"> 1100 W DC -（48 V~60 V） 800 WプラチナAC 100~240 VまたはDC 240 V 700 WチタニウムAC 200~240 VまたはDC 240 V 600 WプラチナAC 100~240 VまたはDC 240 V
冷却オプション	<ul style="list-style-type: none"> 空冷 	
ファン	<ul style="list-style-type: none"> 標準(STD)ファン/ハイパフォーマンス ゴールド(VHP)ファン、最大7個のホットスワップ対応ファン 	
寸法と重量	<ul style="list-style-type: none"> 高さ：42.8 mm（1.68インチ） 幅：482 mm（18.97インチ） 	<ul style="list-style-type: none"> 奥行き：748.79 mm（29.85インチ）（ベゼルあり） 712.95 mm（28.05インチ）（ベゼルなし） 重量：19.45 kg（55.33ポンド）
フォームファクター	1Uラックサーバー	
組み込み型管理	<ul style="list-style-type: none"> iDRAC9 iDRACダイレクト Redfish の iDRAC RESTful API 	<ul style="list-style-type: none"> iDRAC Service Module Quick Sync 2ワイヤレス モジュール
ベゼル	LCDベゼルまたはセキュリティベゼル（オプション）	
OpenManageソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> CloudIQ for PowerEdgeプラグイン OpenManage Enterprise OpenManage Enterprise Integration for VMware vCenter OpenManage Integration for Microsoft System Center 	<ul style="list-style-type: none"> OpenManage Integration with Windows Admin Center OpenManage Power Managerプラグイン OpenManageサービス プラグイン OpenManage Update Managerプラグイン
モビリティ	OpenManage Mobile	
OpenManageの統合	<ul style="list-style-type: none"> BMC Truesight Microsoft System Center OpenManage Integration with ServiceNow 	<ul style="list-style-type: none"> Red Hat Ansible Modules Terraformプロバイダー VMware vCenterおよびvRealize Operations Manager
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> 暗号化形式で署名されたファームウェア 静止データ暗号化（ローカルまたは外部のキー管理を使用したSED） セキュアブート 完全消去 	<ul style="list-style-type: none"> Secured Component Verification（ハードウェアの整合性チェック） シリコン ルート オブトラスト System Lockdown（iDRAC9 EnterpriseまたはDatacenterが必要） TPM 2.0 FIPS、CC-TCG認証、TPM 2.0 China NationZ
組み込み NIC	2 x 1 GbE LOMカード	
ネットワークオプション	1 x OCPカード3.0（オプション）	
ポート	前面ポート <ul style="list-style-type: none"> 1 x iDRACダイレクト(Micro-AB USB)ポート、1 x USB 2.0、1 x VGA 内部ポート <ul style="list-style-type: none"> 1 x USB 3.0（オプション） 	背面ポート <ul style="list-style-type: none"> 1 x 専用iDRAC Ethernetポート、1 x USB 2.0、1 x USB 3.0、1 x VGA、1 x シリアル（オプション）
PCIe	<ul style="list-style-type: none"> 1 x CPU構成：最大2個のPCIeスロット(1 x Gen4 x16 + 1 x Gen5 x8) 2 x CPU構成：最大3個のPCIe Gen4スロット(1 x Gen4 x16 + 2 x Gen4 x8)または最大2個のPCIe Gen5スロット(1 x Gen5 x16 + 1 x Gen5 x8) 	
オペレーティングシステムとハイパーバイザー	<ul style="list-style-type: none"> Hyper-V搭載Microsoft Windows Server Red Hat Enterprise Linux SUSE Linux Enterprise Server。 	<ul style="list-style-type: none"> VMware ESXi Canonical Ubuntu Server LTS 仕様と相互運用性の詳細については、 dell.com/os-support を参照してください。
OEM-Readyバージョンを使用可能	ベゼルからBIOS、梱包に至るまで、お客様自身で設計と構築を行ったかのような外観と感覚のサーバーを利用できます。詳細については、 Dell.com > [ソリューション] > [OEMソリューション]を参照してください。	

Dell APEX Flex on Demand

実際の使用量に合わせて増減する支払いにより、変化するビジネスをサポートするために必要なテクノロジーを入手できます。詳細については、<https://www.delltechnologies.com/ja-jp/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htm>を参照してください。

PowerEdgeサーバーに関する詳細についてもっと知るには



PowerEdgeサーバーについての詳細情報



Dellのシステム管理ソリューションについての詳細情報



Dellのリソースライブラリーを検索



TwitterでPowerEdgeサーバーをフォロー



セールスまたはサポートについてはデル・テクノロジーズのエキスパートにお問い合わせください